

碧南市スポーツ推進委員だより

—令和5年度 第4号—

<各地区のイベント>

棚尾・大浜地区 『協力一致鬼ごっこ大会』

〇日時:12月9日 〇場所:棚尾小学校グラウンド



棚尾・大浜地区では、毎年「長縄とび大会」を実施していましたが、コロナをきっかけにイベントの内容が見直され、今年度は初の試みとして「協力一致鬼ごっこ大会」が実施されました。鬼ごっこのルールはハンターと呼ばれる「鬼（中学生）」が小学生の参加者を捕まえていく人気のテレビ番組の要素を取り入れたものでした。参加者はハンターから逃げながらミッションをクリアしていくと宝をゲットできる。その数々のミッションをスポーツ推進委員が担当をしました。「ラダーゲッター」や「ディスクゲッター」というニュースポーツを実施し、参加者の皆さんがとても興味をもって取り組んでくれました。ミッションの一つには今までの恒例行事であった長縄とびがあったり、参加者がまさに一致団結して協力しなければクリアできないものばかりでした。ハンターから逃げる子どもたちの叫び声やミッションをクリアできた歓声など、参加者の大きな声が会場に響きわたり、とても盛り上がりました。大成功のイベントでした。



《ディスクゲッター》

フライングディスク（フリスビーやドッチビーなど）を投げて、パネルを落とすゲームです。パネルを落とした枚数や、落としたパネルの数字を合計した得点、たて・横・ななめのビンゴの数などで競います。



《ラダーゲッター》

ヒモでつながっている2個のボールをラダー（ハシゴ）に向かって投げ、ボールがラダーに引っ掛かる（ハングする）と得点となる三世代交流も可能なスポーツ・レクリエーションです。



★東海四県スポーツ推進委員研究大会に参加しました★



2月9日（金）10日（土）、静岡県静岡市にて東海四県のスポーツ推進員が集まる東海四県スポーツ推進委員研究大会が開催されました。碧南市からは9名が参加しました。

1日目の研修会ではパラアスリートとして100m、走り幅跳びの日本記録を次々と塗り替え、日本パラリンピック陸上界の「義足のアスリート」としては初のパラリンピックメダリストとなった山本篤

さんの講演を聞きました。挑戦することの大切さなどご自身の経験をもと語っていただき大変熱のある講義となりました。2日目は、浜松市のスポーツ推進委員の事例発表を聞きました。碧南市でも普及を考えている「モルック」を通した婚活イベントの発表など大変ユニークな発表を聞くことができました。ここで学んだことをぜひ碧南市のスポーツ振興に還元していきたいです。

また東海四県スポーツ推進委員功労者表彰を岡部茂也さん（鷲塚）が受賞されました。岡部さんは碧南市スポーツ推進委員として15年活動され、現在は碧南市スポーツ推進委員会の副委員長を務められています。岡部さんおめでとうございます。



第51回碧南市民駅伝大会・小学生駅伝大会2024 開催

3月3日(日)、碧南市一円をコースとした市民駅伝大会を開催いたしました。スポーツ推進委員は各中継点の責任者・役員として参加をしました。今年度はコロナの規制がなくなり、例年通りの市民駅伝大会となりました。晴天にも恵まれ、満開の桜に囲まれた臨海公園をスタート、ゴール地点とし合計60チームの参加チームが競い合いました。参加してくださった皆さん、沿道で応援してくださった皆さんどうもありがとうございました。

また市民駅伝大会と同時に臨海公園周辺をコースとした小学生駅伝2024が実施されました。市内のスポーツ少年団加盟チームを中心に合計31チームが参加してくれました。どのチームも真剣に頑張っている姿がとても清々しかったです。最後の表彰式では、くじ引き大会もありとても盛り上がりました。

